

科目名		設計製図B			
担当教員		淡路 泰輔		実務授業の有無	有
対象学科	建築デザイン科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	実習	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	前期に習得した線の描き方・濃淡のつけ方・太さの使い分けなど基礎的な部分をしっかりと実践する。鉄筋コンクリート造（RC造）の構造の仕組みを理解し、各種図面の作図・表現方法・図面の見方を習得するとともに、スピードも意識して行う。				
学習目標（到達目標）	教科書のRC造2階建て図面(配置図兼平面図・立面図・断面図・矩計図)をしっかりとトレースしてA2サイズで提出する。その後、RC造課題図面(エスキスから作図まで)を理解・トレースし、A2サイズで提出する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初学者の建築講座 建築製図</li> <li>・製図道具一式、製図版(貸与)</li> </ul>				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	鉄筋コンクリート構造の製図 RC造の構造に関する説明			鉄筋コンクリート造の代表的な構造方式を学ぶ。	
2	鉄筋コンクリート構造の製図 配置図兼1階平面図・2階平面図の作図			作図手順を学び、作図演習で配置図兼1階平面図及び2階平面図の作図方法を習得する。完成後提出する。	
3	鉄筋コンクリート構造の製図 立面図の作図			作図手順を学び、作図演習で立面図の作図方法を習得する。完成後提出する。	
4	鉄筋コンクリート構造の製図 断面図の作図			作図手順を学び、作図演習で断面図の作図方法を習得する。完成後提出する。	
5	鉄筋コンクリート構造の製図 矩計図の作図			作図手順を学び、作図演習で矩計図の作図方法を習得する。完成後提出する。	
6	RC造課題図面の製図			2級建築士製図試験課題を使用し、エスキスから作図までの基本的な流れを学ぶ。	
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取組姿勢	課題			建築士試験に於いて二次試験の基礎となる部分です。線の太さと濃淡を意識してぶれないくっきりとした線を中心しましょう。課題提出締め切り日は常に意識して、集中力を切らさず取り組むことも練習しましょう。授業時間は集中し、休み時間はしっかり休む等メリハリをつけて臨みましょう。メリハリのある図面を完成させたときの達成感を楽しみましょう。※取組姿勢：授業態度	
20 %	80 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		設計事務所等に勤めて25年以上			